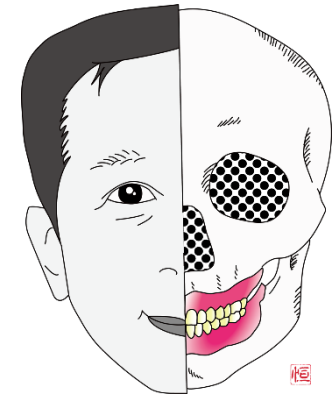


# 大学院特別講義のご案内

- ◆ 日時: 2018年10月9日 (火) 17:15~18:45
- ◆ 場所: D棟4階 大講義室
- ◆ 講師: 小野 高裕 先生

新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野教授  
大阪大学、東京医科歯科大学、東北大学、北海道大学、九州大学各歯学部、  
京都学園大学健康医療学部 非常勤講師



## ◆ 演題: 「質」と「量」から測る健康における咀嚼の価値

- 要旨: 平成30年保険改定で「口腔機能低下症」の疾患概念が導入され、歯科医療はいよいよ健常者から有病者へ、形態から機能へのシフトの必要性に迫られています。フレイル予防の先には、「人生100年時代」が控えており、人生後半戦においていかにして健康を維持・増進するか、国家を挙げてヘルス・プロモーションの方策を模索しているところです。多くの研究によって健康との関連が示唆されている「咀嚼」ですが、歯科医療において育成・治療の対象となる咀嚼の「質」に加えて、日々の生活の中で営まれる咀嚼の「量」が、これから注目されると考えられます。今回は、大阪大学と新潟大学で取り組んでいる様々なデバイスを用いた咀嚼の評価法から、今後の臨床と研究の可能性についてお話ししたいと思います。

(問い合わせ先: 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 内線: 2954)

※「口の難病」クリニカルセミナーも兼ねます